

IPv6インターネットへの取り組み

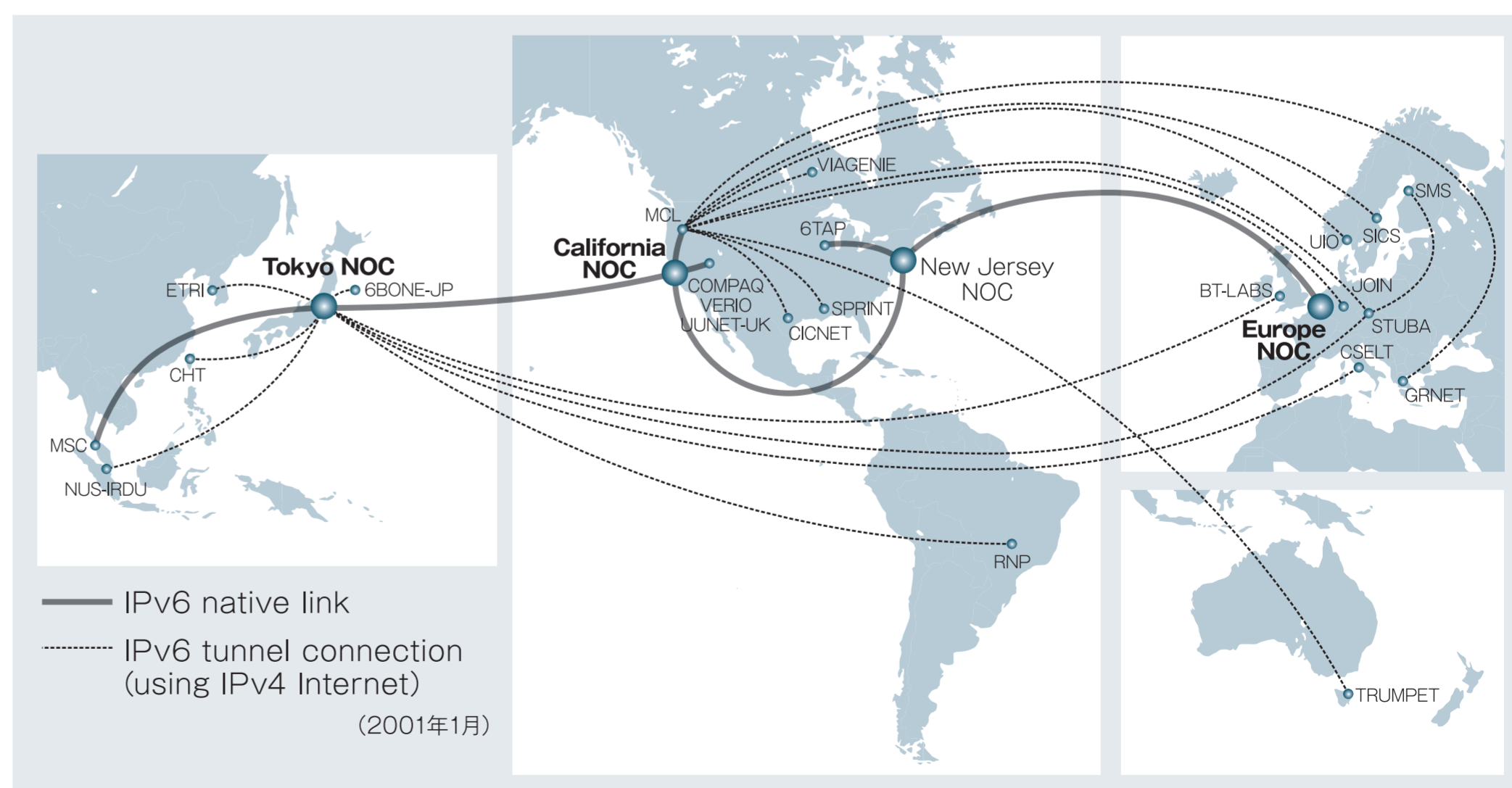
Efforts on “IP version 6” based Internet

IPv6インターネット国際実験ネットワークの構築・運用と世界初のIPv6商用サービス提供開始

NTT研究所は、IPv4アドレス在庫枯渇対応、およびIPv6インターネットの技術開発に、いち早く取り組んできました。IPv6国際実験ネットワーク6bone開始直後の1996年8月には同ネットワークに接続、2001年には当時世界最大級のIPv6実験ネットワークNTTv6Netを構築し、世界各地で他のIPv6ネットワークとの相互接続を実現しました。

この実験ネットワークを利用した、国内外の組織にIPv6インターネットの接続性を試験提供する「IPv6インターネットサービスプロバイダ実験」、各種イベント・国際会議等へのIPv6接続性の提供等を通じて、NTTのIPv6インターネットへの取り組みをアピールしてきました。

NTTv6Netで培った構築・運用技術は、NTTコミュニケーションズによる日本の商用サービスプロバイダとして初めての商用利用可能なIPv6アドレスの取得、2001年の世界初のIPv6商用サービス提供開始などの実サービスに結びついています。



IPv6: Internet Protocol version 6
IPv4: Internet Protocol version 4

IPv6実験ネットワーク NTTv6Netの構成